



新型コロナウイルス感染症の広がりを受けて

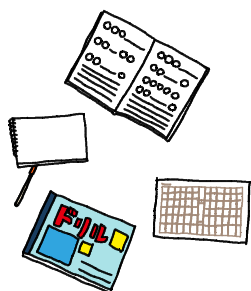
校長 野尻 一裕

北海道では、変異株の影響もあり、新型コロナウイルス感染者数が過去最高になるなど、感染が急速に拡大してきました。そして、5月16日から5月31日までの期間として北海道に新型コロナウイルスにかかる「緊急事態宣言」が発令されました。

千歳市内でも感染が拡大しました。学校では、濃厚接触者等で登校できない児童が増え、さらに2週間の健康観察期間が設定されたことで長期間の自宅待機となってしまいました。本校でも児童の出席率が90%を下回ることがあるなど大きな影響を受けました。同時に、教職員も同じ状況となり、保健所からの自宅待機の指示等により出勤できない教職員が複数となりご迷惑をおかけしております。

現在、感染リスクの高い学習活動を停止し、学校行事の中止、延期をしています。運動会につきましては、9月の平日に学年別運動会として実施する方向で検討中です。延期した行事について、実施期日が決まりましたら、速やかにお知らせいたします。今しばらくお待ちください。5月に予定していた参観日やPTAの諸会議、学校運営協議会は中止、紙面開催となりました。これからも対面で行うことは難しいことが予想されますが、学校と家庭・地域の連携の大切さを強く意識して、学校の教育活動を進めてまいります。

学校行事を行うことができない中ですが、感染対策を行った上で日々の学習活動を進めています。特に、運動会練習については、表現種目の練習を中心にグラウンドやライトコート（前庭）、体育館で練習を積み重ねています。既にグラウンドのトラック全周に学年児童全員が並び、音楽に合わせてよさこいを踊ったり縄跳びをしたりしています。練習は6月上旬に一度終わり、夏休み明けに再開の予定です。運動会当日はより完成度の高い発表になるのではないかと楽しみに待ちたいと思います。



学校に登校できない期間が長期にわたったことから、学習に著しい遅れが生じることがないようにするため、家庭で取り組んだ学習内容の定着状況の確認、教育課程内での補充のための授業の実施、家庭学習や宿題による学習内容の定着と習熟に取り組みます。必要に応じて、教育課程に位置付けない補習（放課後学習等）等の措置を講じる予定です。ご心配なことがございましたら担任までお知らせください。

